

令和6年12月5日

ユネスコ無形文化遺産に登録された「伝統的酒造り」に関する シンポジウムを開催します

ユネスコ無形文化遺産に日本の「伝統的酒造り」が登録されたことを記念し、「匠のわざと日本の文化を未来へ紡ぐ伝統的酒造りシンポジウム」を開催しますので、お知らせいたします。

1. 日時：令和7年1月25日（土） 10時00分～16時00分
1月26日（日） 10時00分～16時00分
2. 場所：金沢港クルーズターミナル（石川県金沢市無量寺町リー65）
3. 参加費：入場無料（一部、物販コーナーなどは有料です。）
4. 主な内容
 - ① 伝統的酒造りに関するトークセッション
 - ② お酒の飲み比べや伝統工芸品制作などの体験イベント
 - ③ 石川県を中心とした北陸の伝統芸能の上演 など

<担当>

文化庁参事官（生活文化連携担当）

清水、田中（内線 4846）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-4846（直通）

メール：syokubunka@mext.go.jp

令和6年12月5日（木）

ユネスコ無形文化遺産登録記念

「匠のわざと日本の文化を未来へ紡ぐ 伝統的酒造りシンポジウム」開催決定

～2025年1月25日(土)、26日(日)の2日間、石川県金沢市「金沢港クルーズターミナル」にて開催～

文化庁では、ユネスコ無形文化遺産に日本の「伝統的酒造り」が登録されたことを記念し、また、本年1月の能登半島地震及び9月の能登半島豪雨で被災された酒蔵を含む皆様の支援につながればという思いで、表記のシンポジウムを開催いたします。追加情報は2024年12月下旬ごろに発表予定です。

匠のわざと日本の文化を未来へ紡ぐ

伝統的 酒造り シンポジウム

本シンポジウムは「伝統的酒造り」に関するわざや歴史・文化を「学ぶ」「味わう」「繋げる・広げる」という視点で体験できるほか、開催地、石川の伝統芸能の鑑賞、食や工芸品の制作体験を通じて、石川県の文化的魅力を感じていただけます。

会場では、伝統的酒造りの魅力を伝える各トークセッションの実施、伝統的酒造りを礎として造られた日本酒などの提供のほか、味や技に関するコンテンツを多数ご用意しております。是非お気軽にご参加ください。

■ 概要

- ・タイトル : 匠のわざと日本の文化を未来へ紡ぐ 伝統的酒造りシンポジウム
- ・開催日時 : 2025年1月25日（土）・26日（日）10：00～16：00
(開場時間：9:30 予定)
- ・開催場所 : 金沢港クルーズターミナル（〒920-0332 石川県金沢市無量寺町リ-65）
- ・参加費 : 入場無料

※一部、物販コーナーやキッチンカーなどは有料です。

- ・主催 : 文化庁
- ・特別協力 : 北國新聞社
- ・後援 : 石川県、金沢国税局、北陸農政局、
日本の伝統的なこうじ菌を使った酒造り技術の保存会、
石川県酒造組合連合会、北陸三県卸売酒販組合、石川県小売酒販組合連合会
- ・事務局 : 株式会社ぐるなび
- ・URL : https://www.bunka.go.jp/traditional_sake_making_symposium/

※フードやドリンクメニューは数に限りがありますので、なくなり次第終了となります。

※20 歳未満の方の飲酒は固くお断りいたします。

年齢確認のため、身分証を確認させていただく場合があります。

■シンポジウムコンテンツ

【1. トークセッション】

伝統的酒造りに携わる方々や著名人に御登壇いただき、さまざまな視点から伝統的酒造りの魅力や思い、こだわりについてお話いただきます。酒造りを通して受け継がれてきた文化や歴史、そして、現在活躍されている酒蔵の各取組や更なる可能性についてお伝えさせていただきます。

【2. 体験イベントなど】

さまざまな酒蔵や杜氏の手で造られたお酒の飲み比べを実施予定です。丹念に作られたお酒は地域や製法によって味わいが異なりますので、ぜひお気に入りの一杯を見つけてください。また、お酒の販売や、キッチンカーの出店、その他体験ブースをご用意しております。

【3. 伝統芸能】

石川県には魅力的な文化資源が豊富にあります。本シンポジウムでは、石川県を中心とした北陸の伝統芸能を1日3回上演いたします。古くから地元で親しまれ、人から人へ継承されてきた伝統芸能もお楽しみください。

※2024 年 12 月下旬ごろに更に詳細な内容を発表する予定です。

また、予告なく内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

■アクセスマップ

- ・開催場所 : 金沢港クルーズターミナル (〒920-0332 石川県金沢市無量寺町リ-65)
- ・シャトルバス : 金沢駅と会場を往復するシャトルバスを運行する予定です。

・その他アクセス：北陸鉄道バス 04 笠舞駅西線「金沢港クルーズターミナル」下車
JR 金沢駅 約 5km 車 15 分、高速道路 北陸自動車道 金沢西 IC 約 15 分
※運行情報など詳細は、各サイトをご確認ください。



また、祭事や婚礼といった日本の社会文化的行事に酒が不可欠な役割を果たしており、伝統的
酒造りはそれを根底で支える技術とされる。

こうした「伝統的酒造り」は、2024 年 12 月 5 日にユネスコ無形文化遺産保護条約 第 19 回政府間委員会（於：パラグアイ）において、ユネスコ無形文化遺産に登録された。

文化庁「伝統的酒造り」PR 事務局 <株イニシャル内> 担当：田中・勅使河原・小野
TEL：03-5572-6316 FAX：03-5572-6065 MAIL：bunkacho_sake_pr@vectorinc.co.jp